

- ・コラム(杉浦 良)
- ・お知らせ(鮎喰川クリーンアップ)
- ・太陽と緑の会からの助成
- ・定休日・夏期休業
- ・ご協力者名簿／編集後記

NPO法人 太陽と緑の会

かわら版

197号/2022 ▶ Since 1984

『ぼくのなかの夜と朝』

杉浦 良

『ぼくのなかの夜と朝』(1971年/16ミリカラー/100分)は『夜明け前の子どもたち』(1968年/16ミリ白黒/120分)の次の、柳澤壽男(やなぎさわひさお)監督福祉ドキュメンタリー作品です。

この映画に登場する国立療養所西多賀病院院長近藤文雄が、太陽と緑の会を立ち上げました。1971年(昭和46年)4月の事です。院長の職を辞して、1970年54歳で郷里徳島に戻り、徳島市で開業した整形外科医院4階1室に事務所を置きながら、筋ジストロフィー症研究所設立運動を進めました。『ぼくのなかの夜と朝』を徳島で上映し、賛同者を集め、全国各地で映画上映と同時に研究所の必要性を訴え、立ち上げから7年ほどは、診療以外の時間をほとんど費やしたと思われます(1978年神経センターが出来たことで、当初の目的は取り敢えず終わり、以後ボランティア活動に軸足を移します)。この映画をきっかけに、日本中で色々なドラマが展開して行くことになるわけです。多分、柳澤監督自身、こんな展開になるとは思っていなかったでしょう。



「・・・『夜明け前の子どもたち』のフィルムを持ち歩き、自主上映活動を1人で始める・・・二コンのカメラ2台持って質屋でお金を借り、上映活動が続けた・・・儲かりはしなかったが旅は続けられた・・・たまたま仙台で国立療養所西多賀病院の近藤文雄院長と出会い、筋ジストロフィーの子供たちが160人位いる病院内を案内された・・・筋ジスは20歳前後で亡くなることが多く・・・暗いだろうと私は思っていたが・・・非常に明るい・・・映画に撮ってみたいと思った・・・近藤院長も、筋ジスの本格的研究をするためには専門の研究所が必要で、まずは知ってもらうための映画を作りたいと・・・それでお金なんです・・・PR映画をやっていたので大企業にも知り合いが多く、1社5万円で200社1000万は集まると思って回ったが、全部断られた・・・近藤院長の土地を売って、50万円を準備金とし・・・大学の卒業名簿、福祉関係者の名簿などを集めて、最終5万5千通、協力金依頼のお願いを出した・・・2年で1万5千通、総額2100万円が集まった・・・撮影と並行して募金活動をすることで、どうにか映画が出来た・・・残念なのは・・・例えば当時スカートめくりが流行っていて、子供たちが看護婦さんのスカートをパッとめくるんですよ・・・ところがカメラが行くとやらない・・・良かったことは・・・前の映画でもやった共同作業を共同工作として取り入れてもらった・・・歩ける子供と歩けない子供とかいう差別がない・・・主治医が許可すれば外に連れて行きなさいと・・・デパートに行ったりするんですが・・・オモチャ売場でライティングして待ち構えていると来ない・・・食品売場で饅頭を作っている所に集まって見てたり・・・撮影してみるんですが・・・使い方がわからない・・・そしてそんなシーンがなくなっていった・・・『筋ジスというのは遺伝因子の欠陥に基づく病気だと考えられている』という言葉がでてきますが、上映するにあたって、これが困ると反対されて・・・家庭医学書にも書いてあって子供たちもみんな知ってる・・・世間の人に訴えなければダメだと子供たちに言われ・・・反対を押し切って上映を始めたわけです・・・」といった監督の言葉が、私の中にあります。

そんな言葉を先に知って『ぼくのなかの夜と朝』を見るのが良いか、映画を見てから読んでもらった方が良いのか、それとも全く目を通さない方が良いのか、私には判りません。「映画はその作品が全てだ」といった視点もあるでしょう。ただ一般の映画とは違う生まれ方をした『ぼくのなかの夜と朝』のバックヤードを知ることの意義は、十分あると思います。映画から感じられるイメージに、膨らみや変化があることは確かでしょう。

2020年8月30日『そっちやない こっちやーコミュニティ・ケアへの道一』（1982年16ミリカラー113分）、2021年7月25日『夜明け前のこどもたち』を、藍住町総合文化ホールで、午前午後の2回上映をさせて頂きました。

今年は8月21日（日）午前10時30分、午後1時30分から、同じ場所で『ぼくのなかの夜と朝』を上映する予定です。これも元北島町創生ホール館長の小西さんと藍住町総合文化ホールの皆さん、広報宣伝をして下さった皆さんのお陰です。

# お知らせ

## 天然水と缶詰パン

NPO 法人クレエールの原田理事長から「頂いた備蓄用水と備蓄用食料が沢山あるので良ければ取りに来て？」

そんな依頼を受けました。早速頂いて、作業所・事業所に届けさせて頂きました。やまもも、あっぷる、ほっとハウス、きのこハウスに、備蓄用天然水 16 ケースと缶詰パン 4 ケース、すみれ会支援センター、せんば作業所、あわっこに天然水 7 ケースと缶詰パンを届けました。

それぞれの作業所・事業所の現状など、メンバーたちの様子も交え伺えました。原田理事長有難う御座いました。

## 食料品頂きました

いつもフードロス活動で当会に食料品・調味料等を持ち込んで下さる竹條さんから、お米とお菓子を頂きました。お菓子は朝ミーティングの時に皆に配り、お米は昼ご飯に活用させて頂きます。本当に有難う御座いました。

「こんなにいつももらえることはないの！もし顔を見たら有難う御座いますと、お礼を言ってよ！わかってる？もらえるのが当たり前ではないからね・・・！」というものの念押しです。感謝です。

## 切手頂きました

いつも不用品を送って下さる愛知県在住の M さんから、未使用切手も送って下さいました。「お役に立つかわかりませんが、送らせていただきます・・」との有難いお便りと一緒です。寄付金礼状や物品礼状などは、頂いた葉書や切手を活用させて頂いていますし、活動で使う郵便料金は有難いことに、全て賄えています。御礼と感謝です。

## 鮎喰川クリーンアップ

2001 年より毎年続けている、恒例の草刈りとゴミ拾い。今年は、5 月 8 日（日）9 時半～12 時半、5 月 29 日（日）9 時半～12 時半、6 月 5 日（日）、10 時～13 時半 鮎喰川河川敷 鮎喰川西岸道路中鮎喰橋から北 500 メートルまで、エンジン付き刈払機で草刈りをした後、空缶、ペットボトル、ポイ捨てゴミ等を、メンバー・スタッフで拾いました。収集した可燃・不燃ごみは、徳島市のご協力を得て適正に処理致しました。



刈払機での草刈りの後はメンバーさんによるゴミ拾い

空き缶やペットボトルがたくさん出てきました



# 太陽と緑の会からの助成 (第56回)

徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金(古紙、鉄屑、空き缶1キロに対し3円、廃食油1キロに対して20円)令和3年度前期分(令和3年度後期配分)9万2800円が当会の太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。

これを各分野で非営利活動に取り組んでおられる以下の団体の皆様に配分させて頂くことに致しました。

(敬称略)

## ①障害者福祉活動への助成

共同連(差別とたたかう共同体全国連合)

(社会的事業所の法制化に向けた取り組みなど) 2万5000円

## ②社会福祉活動への助成

徳島いのちの希望(社会福祉法人徳島県自殺予防協会)(電話による相談活動)

5000円

大阪釜ヶ崎喜望の家(野宿を余儀なくされた高齢日雇労働者の支援活動)5000円

## ②国際協力活動への助成

ペシャワール会(アフガニスタン等での医療事業、水源確保事業、農業計画) 1万円

モヨチルドレンセンターを支える会

(ケニアにおけるストリート・チルドレンの支援活動) 2万6105円

## ⑤その他の活動への助成

NPO法人日本NPOセンター

(NPOの社会的基盤の強化を図る活動)1万円

「フードバンク・子ども食堂育成支援基金」(ハートフルゆめ基金とくしま)

(社会的支援を必要とする人たちに対して、品質に問題が無いにも関わらず廃棄されている食品を譲り受け、無料でお届けする事業を行い、地域で支え合う社会の実現をめざす活動)

NPO法人クレエール(貧困家庭支援活動)

に対する玄米120キロ寄贈 精米代900円

支援金振込手数料795円

太陽と緑の会福祉事業団の助成活動は平成5年度よりスタートしました。各分野で非営利活動に取り組んでいる個人・団体の皆様を対象に、年2回、28年間で累計1598万5376円の助成を行ってきました。



# NPO法人太陽と緑の会 定休日

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10月

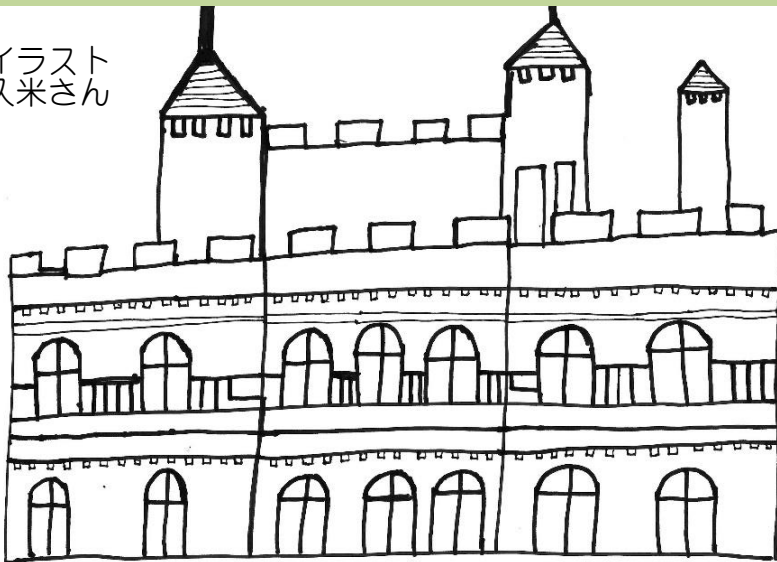
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■ 定休日

イラスト  
久米さん



**夏期休業**  
**8月3日(水)**  
**~12日(金)**

休業期間中の  
お品物のお持ち込みは  
ご遠慮下さい

# 当会の活動をご支援下さった皆様

§ 2022年3月1日～2022年6月30日 § (紙面の都合上、敬称は略させていただきます)

## ご寄付を下さった皆様

西澤、村上、米田、米田、米田、川田、藤村、久次米、田村、生田、井内、土橋、都築  
(郵便振替口座) 三代田、武田、太田、榎本、匿名、鈴江

## 品物を持って来て下さった皆様(郵送含む)

○徳島市○木内、森田、吉田、藤岡、後藤、中野、岸、宮田、岩崎、松江、杉本、三木、とりい、四方、平山、梶原、山田、越野、木下、笹盛、田中、松井、小山、安好、井上、平岡、小倉、湯浅、月岡、カワカミ、小池、斉藤、福山、河野、原田、藤本、山本、木村、花田、島田、日下、山下、橋本、レイ、カルピン、徳永、森内、影本、広島、新居、蓑手、増原、カシハラ、ミキ、村井、榎本、笹田、岡久、森口、菊石、青木、谷、川島、中平、合田、中野、河村、谷川、野澤、井坂、多田、岡本、竹岡、先山、久米、増原、松下、小川、眞木元、西尾、河野、林、酒井、数藤、長谷部、森、鶴野、上野、野々瀬、松尾、美馬、堤、相原、原、前川、岡、笹田、西尾、鎌田、渡辺、谷本、山口、楠見、佐古、山崎、北島、岩野、戎井、高橋、向井、宮田、安好、尾崎、幸津、加藤、荒木、山内、河井、浅香、近藤、関口、川部、池田、丁野、東、川人、西野、元木、武岡、スギタ、イノウエ、河原、森崎、マキモト、照本、塩田、梶崎、清家、小倉、林、井上、村田、森口、中井、キタ、カワバタ、宮田、黒川、松崎、高田、蔭山、勝山、岡島、熊谷、NPO法人 クレエール、森東、山中、徳永、福村、森、吉岡、河上、森本、中村、菅生、神田、西森、増原、秋山、竹内、西村、小島、富田、後藤、近藤、石川、早原、篠原、小濱、中野、山松、武市、岩崎、宮井、眞鍋、東條、阿部、佐藤、庄野、矢田、椎野、小笠原、藤澤、大黒、鈴木、中谷、新、森、ナカノ、梅津、新森、片山、山崎、シミズ、行重、月岡、津田、大西、高橋、浦川、芳崎、宮本、津田、駒田、大林、和田、篠原、乾、福山、友竹、清水、松田、加藤、桑原、江洲、土内、藤井、畑中、奥野、金岩、岩田、長尾、山田、岡島、山近、山崎、名倉、郡、河上、明井、片山、黒嶋、栗、宮本、馬詰、三井、瀧口、朝国、津田、坂本、濱田、加宮、中川、富永、伊藤、笠井、濱本、矢田、榎本、照本、後藤、山野、小出、楠、木山、吉岡、飛鳥、北井、若宮、徳永、中園、山本、高橋、藤田、眞鍋、鈴木、大高、柳、尾藤、上山、馬瀬、福井、谷口、柳川、小島、大島、岩崎、杉浦、三谷、新田、乾、鈴木、柳生、井筒、鈴江、岸、小松、武市、岡本、柴田、櫻原、川人、阿部、杉山、松本、木村、森内、西原、中村、杉内、相原、織田、切中、横井、吉岡、林、井上、河野、松下、鎌田、三浦、有米、遠藤、尾藤、佐藤、堺、緒方、坂東、浜、津田、平、梯、美濃、米沢、南、源、九鬼、佐野、村井、富永、清水、野沢、四方、庄野、ミヤモト、手塚、吉田、長楽、平田、坂野、福家、岡田、稲葉、澤田、中川、東優、宮本、小野、松本、乾、堀江、黒川、福家、中川、住吉、山内、坂井、大野、浅香、桂、吉崎、岡、野々瀬、上山、芳崎、田村、藤崎、岩佐、松井、大久保、青笹、北島、今井、徳永、浅田、武市、櫻井、河野、鈴木、桑村、榊原、加来、楠本、石川、尾越、久米、西野、広瀬、オオウエ、武田、小山、森吉、小池、村井、村本、河田、岡、長谷川、福永、野澤、原田、細川、日下、丸岡、黒川、寺田、シマムラ、小倉、寺内、大古、女性グループ すいーぷ、武市、サトウ、竹岡、松本、大西、川口、戸川、手塚、団、北岡、毛利、大和、栗谷、花岡、笹田、宇佐、篠原、岡崎、森出、友成、川人、西條、二宮、鈴木○藍住町○日崎、切中、犬伏、瀬尾、北島、松本、カン、藤吉、岡田、池中、東條、長谷、山口、岩脇、三宅、北岡、大野、瀧山、村田、逢坂、久保、丸山、岡本、野田、古住、高島、山本○松茂町○岡部、進藤、進藤、朝井、岩本○板野町○犬伏、日野、山本、豊永、菱岡、辺見○北島町○今市、井口、木森、吉野、児島、四宮、工藤、佐川○上板町○安岡、鈴田、多田、上原、吉田、稲岡、森本、長浜、近藤、松岡、木下○鳴門市○池内、板東、中山、天野、木本、中川、富永、吉成、嵐、高田、増原、増金、益田、山室、平野、鈴江、栗田、奈良、山本、渡辺、佐藤、植町、大島○吉野川市○柏木、竹中、米田、竹内、米澤、原田、平島、後藤田、田川、吉田、近藤、岡本、岩戸、鈴木、野田、岡村、山本、大倉、藤田、清澄、井上、金城、片岡、デニープリハントロワナン、ナカニシ、生野、大塚、角野、阿部○三好市○森○つるぎ町○貞光食糧工業(株)、戸田、山下○美馬市○大部、新居、坂口、樋口○石井町○佐藤、永見、ジョン、吉田、武田、田中、久次米、岡田、本庄、近久、廣田、西川、楠、森本、柳澤、大草、大石、井内、吉かたやま、高原、片山、西田、山崎、森野、片岡、佐々木、松浦○阿波市○藤岡、吉田、西岡、井内、吉本、岡村○神山町○桑原、村上、河野、上田、キタイ○小松島市○藤野、三瀬、井内、飛田、今川、吉村、川淵、三宅、中山、高田、尾本、浜口、小川、岩本、廣田、尾山、佐藤○勝浦町○寒側、ヴィアーストラータ昌子○佐那河内村○水原、平岡○海陽町○神沢○那賀町○東條○阿南市○家神、原、上田、藤坂、藤原、西村、栗飯原、上原、サイジョウ、住吉、山本、比嘉○牟岐町○坂本○石川県○永峰○福岡県○セラ ミハエル、竹岡、永峰○埼玉県○本田○東京

都○小林、小林、蒲田○愛知県○松浦○京都府○木村、井上○愛媛県○浜田○香川県○高濱○岡山県○高橋○その他○上白川

## 品物を引き取りにお伺いさせて頂いた皆様

○徳島市○真鍋、清水、三宅、大槇内科、河口、船越、安永、河原、原田、橋本、オザキ、市塚、穴吹ハウジング(広瀬、大山、板東)、(有)サーチ製作所、阿部、蔵谷、伊藤、林、幸田、上田、市原、中村、きよふじ、笠井、東部県土整備局(小山)、幸泉、宇治製薬、藤山、長谷川、正木、ヘアサロンビーバー、山本、田上、住友、村上、松村、安丸、村島、金沢、和田、鈴江、岩本、森、近藤、松下、河野、斎藤、島崎、出口、谷田、荒木、佐藤、五島、井口、住友、(株)バル、長谷部、多田、小名木、鎌田、小椋、田村、土肥、石原、柚子っ子、端野、久米川歯科、安倍、三木、岡本、原、川崎、小野、藤田、田中、西富田コミュニティーセンター、浜口、島田、川真田、井堀、大野、切中、宮西、藤代、尾崎、武知、城福、谷、横山、(有)枝澤商店、谷地、正木、黒田、増田、森、篠原、大垣、幸泉、高野、和泉、長野、藤江、宮本、藤原、西野、岸、矢部、久米、小林、中田金庫店、新見、大北、中西、出口、若松、中島、いまたき、たけお、宮越、藤永、川田、溝口、相原、福永、小山、大西、上浦、芝原、鏡、(株)板東電気 藤村、立花、黒田、多田、蔭山、コートダジュール虹の橋、日下、渡部、斉藤、森野、カワサキ、島崎、川島、双葉、三宅、大坂、岸、田村、芝野、樋口、和田、長楽、橋本、吉原、ワニシ、松村、村上、久次米、生田、立花、新居、武市、井内、前川、島野、鈴木、岡田、野村、クレール(原田)、芝野、加登、濱田、齋賀、佐川、野口、日浦、真鍋、松浦、小川、宮越、下原、武田、糸林、土橋○鳴門市○中島、川村、米田、石井、植町、金岡、久龍、大和、きさかた、辻、宮崎、鈴江、斉藤、要○小松島市○木下歯科医院、米田、長尾、杉原、松田、鎌田、浜崎、植松、山口、泉、長岡○吉野川市○竹沢、尾西、武岡、宮田、古本○石井町○山崎、芝、小椋、野口、三木、久米○藍住町○栗坂、松本、野本、阿部、高田、野本、かわの、平田、岩田○松茂町○進藤、箱井、平島○北島町○井上○板野町○福田(エコリース)、瀧下、高橋

いつも当会の活動にご支援ご協力頂き、ありがとうございます。品物を持って来て下さった皆様の中には、「何回も来て、書いているので」「名前は結構ですから」と、お名前を書かずに帰られた方も多数おられます。頂いた品物は大切に活用させていただきます。リユース・リサイクル可能なものがございましたら、ぜひお電話下さい。

また、いつも「フードロスをなくすために」とまだ食べられる食材を持って来て下さる竹條様(浄土真宗のお寺(尊光寺等)の皆様を代表して)をはじめ、お野菜、食材、お菓子、飲み物等を差し入れて下さった皆様も本当に有難うございました。

※本誌へのお名前の掲載を希望されない場合は「匿名希望」と記入して頂ければ幸いです。

太陽と緑の会さま、  
このカバールの下の  
。加しつ器。背すじが伸びるイス  
。精米器。かざりもの  
は、申し込んでなかったのですが  
も、帰っていただけならありがたい  
です。カバールは自転車おきばにおいで  
下さいます。  
おっかれ様です。  
よろしく  
お願い致します



## 編集後記～感謝セールはいつ？

コロナ禍が始まって2年半。なかなか「収束」の見通しは立ちません。どのような基準で「収束」と判断してよいものなのか、第7波、第8波、第9波と、どこまで続いていくのか、ゼロコロナの時代は本当にやってくるのか、ウィルスとの共存は可能なのか、不透明なままです。

新館がオープンして16年。「感謝セールやらないの？」とお問い合わせを頂くこともございます。

当会の建物は、窓が多く天井も高く、常時換気されていて密にもなりにくい構造になっており、感染防止効果は高いと思います。

しかし普通のリサイクルショップのように見えて、実は、様々なハンディを持ったメンバーが通い働く、地域活動支援センターである太陽と緑の会リサイクル作業所。

「一般のお店でセールとかやっているんやけん、太陽と緑の会でやってもいけるんちゃうん」というわけにはいかないところもあります。

その代わりに、暑い中、当会に足を運んで下さった皆様に感謝の気持ちを込めて、陳列期間が長い品物を中心に、リユース品の値下げを行っています。

食料品やガソリンをはじめ、生活必需品の値上げが続く厳しい状況の中で、リユース品を活用して頂ければ、と思っております。

徳島県でも新型コロナウイルス検査で陽性と判明される方が増加傾向にあり、徳島アラートも感染観察で継続中です。アラートが完全に解除されたら、感謝セールの再開を検討する予定です。それまで、今しばらく、お待ち頂ければ、と思います。(文責:小山)。

## NPO法人 太陽と緑の会

私たちは、「人も物も活かされる街づくり」をテーマに、ハンディのあるなしに関わらず「地域の中でその人がその人の足で立ていけること」を目指し、様々な方々(市民、ボランティア、行政)の支えを頂きながら土、日を含めた日常活動を行っています。

これは、日本の次世代型ソーシャルアクションモデルになると考えています。このような活動のあり方により、徳島の将来や日本の未来が、幸多く豊かであることを願っております。

## 発行:NPO法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島市国府町南岩延 107-1  
TEL・FAX 088-642-1054  
代表理事 杉浦良 編集 小山 隆太郎  
ご協力者名簿作成担当メンバー 岡田  
宛名シール添付担当メンバー 堀  
製本・発送作業担当メンバー 岡田 宇津

年会費：正会員 1万円 (総会議決権)

準会員 1,000円 (機関誌発送のみ)

郵便振替口座

01620-8-44703

加入者名：特定非営利活動法人太陽と緑の会